

【様式】 新型コロナウイルス感染症の影響を事由とした家計急変における、公的支援の証明書を提出できない場合の申告書

申込者情報	所属する 学校名					
	申込者 氏名	カナ (姓)		カナ (名)		
		漢字 (姓)		漢字 (名)		
生年月日 (和暦)		昭和・平成	年	月	日生	
生計維持者情報	事由が生じた	カナ (姓)		カナ (名)		
	生計維持者の 氏名	漢字 (姓)		漢字 (名)		
	申込者との続柄		<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> 申請者本人 <input type="checkbox"/> その他 ()			
	生年月日 (和暦)		昭和・平成	年	月	日生
事情欄	右欄に、公的支援の証明書 (国・地方公共団体及びこれ に準ずるものとして考えられ る独立行政法人・特殊法人等 が審査の上、給付・貸与・税 の猶予を実施しているものの 対象者であることを証明する もの) を提出できない事情を 記入してください。					

※1 公的支援の証明書については、当該支援を申請中あるいは申請予定である場合には、申請後に改めて提出することも可能です。その場合、この申告書をご提出いただく必要はありません。

ただし、この場合、追って公的支援の証明書をご提出いただかない限り、給付奨学生として認定されません(支給は始まりません)。

※2 公的支援の証明書に代えてこの申告書を提出する場合は、加えて、家計急変の事由が生じた方の減収前の給与等の証明書1ヶ月分及び減収後の給与等の証明書1ヶ月分の合計2か月分を提出することが必要です。

※3 公的支援の証明書に代えてこの申告書を提出する場合は、公的支援の証明書を提出する場合と比べて、審査に時間を要することがあります。